

■上松先生

○韓国のICT化は進んでいた！

- ・バーチャルな教室（12校）

バーチャルリアリティーを体験できる教室

- ・地下鉄など、どこにでもデジタルサイネージ
- ・スマートフォンが急速に普及

→スマートフォンの使い方を教える場が多い。

○韓国 国語科教育課程

（聞くことの領域）

- ・「アニメーションを見て、下語的・非言語的な表現の理解」
- ・「オンライン対話を日常会話と比較し理解」
- ・「ニュースを聞いて情報院観点が反省されているかどうかを理解」
- ・「ドラマを見て続く内容を予測」

○iriver「Story」amazon「kindle」「ビスケット」

○電子版新聞の閲覧端末について

○韓国国立中央図書館

- ・延世大学図書館を同様に、電子化の進み方はスゴイ

電子書籍を閲覧するためには、閲覧室にP Cが必需品となる。

- ・電子化された古文書や書籍、電子書籍の他にも様々な種類のメディアが図書館に配備され市民向けに閲覧できるようにしてある。

- ・2000年に著作権に関する法改正が行われ、2020年までに全蔵書の電子化を進めている。

○社会の授業風景（Guil小学校）の紹介

○韓国におけるデジタル教科書の導入背景

- ・既に学校の教室の中で、電子黒板、電子教卓、デジタル教科書が配備されている。

- ・教師がオリジナル教材を作りやすいようなデジタル教材素材サイトもあり、広く公開されていて、I C Tの活用に慣れている。

- ・ブロードバンドの普及率が高い。I P T Vでは幼児から大学入試まで幅広く教育講座が提供されている。